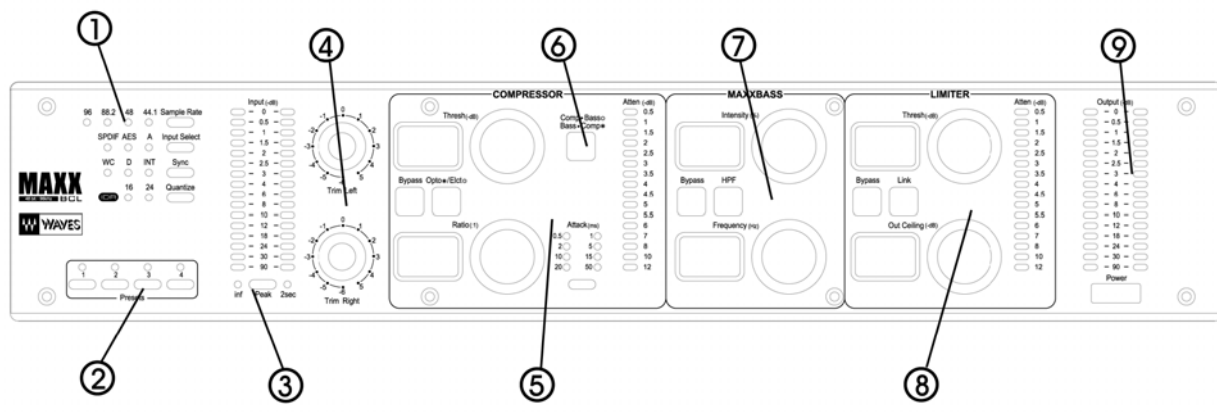


MaxxBCL クイックスタートガイド

* 電源装置が正しい電圧に設定されていることをご確認ください!!!

クイックオーバービュー (フロントパネル)



1 . グローバルコントローラー :

- ・入力ソース - アナログ / SPDIF / AES-EBU
- ・同期ソース - SPDIF / AES-EBU / ワードクロック
- ・サンプルレート - サンプルレートの選択 (96kHz 他)
- ・ワード長 - デジタル出力ワード長 (16/24bit)

2 . プリセット

- ・プリセットを呼び出すには、呼び出したいプリセット番号が書かれたボタンを一瞬押します。
- ・プリセットを保存するには、現在の設定を保存したいプリセット番号ボタンを2秒間押し続けます。

3 . 入力メーター

- ・入力オーディオ信号レベルを表示します。

4 . 入力ロータリースイッチ (Left/Right)

- ・アナログ入力トリム、-6 ~ +5 dB まで、1dB 単位で変更可能

5 . Renaissance Compressor セクション :

- ・スレッシュホールド(Threshold) - ここで設定したレベルを超えるとコンプレッション動作開始します。
- ・レシオ(Ratio) - コンプレッションの割合
- ・アタック(Attack) - 6種類のコンプレッサーアタックタイム (値はミリ秒(ms))
- ・Opto/Elect - OptoまたはElectroリリースモードを選択

6 . Comp->Bass/Bass->Comp :

- ・回路内の2つのプロセッサの順番を切り替えます。

7 . MaxxBass™ セクション

- ・強度(Intensity) - MaxxBass™ エフェクトの強さ(Intensity)
- ・周波数(Frequency) - カットオフ周波数、この周波数以下でオーディオ信号をMaxxBass™ 処理
- ・ハイパスフィルター(HPF) - 入力信号のハイパスフィルターをOn/Offします。

8 . Ultramaximizer セクション :

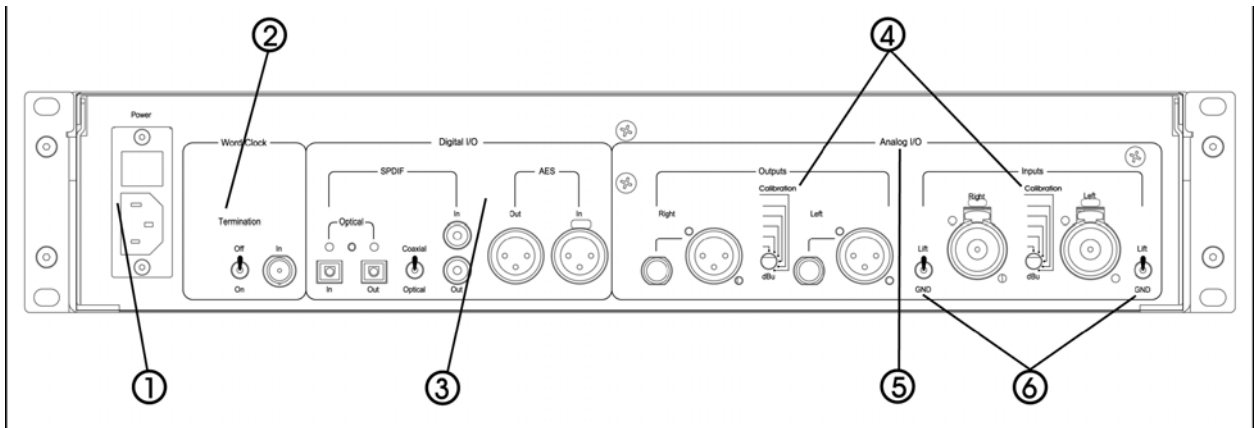
- ・スレッシュホールド(Threshold) - この値より上のレベルでリミッティング動作を開始します。
- ・出力の上限(Out Ceiling) - 出力ピークの最大値を設定します。
- ・リンク - Out CeilingとThresholdをリンクします。

9 . 出力メーター :

出力オーディオ信号レベルを表示します。

クイックオーバービュー（バックパネル）

* 電源装置が正しい電圧に設定されていることをご確認ください！！



1．電源供給：

- ・電源 - 電源端子およびヒューズ

2．外部ワードクロック：

- ・ワードクロック - 端子およびターミネーション On/Off スイッチ

3．デジタル I/O(Digital I/O)

- ・AES/EBU - XLR 端子
- ・S/PDIF 同軸(Coaxial) - RCA 端子
- ・S/PDIF 光角形(Optical) - 光角形端子
- ・S/PDIF 同軸 / 光角形選択スイッチ

4．I/O レベルキャリブレーションロータリースイッチ：

9 ~ 24dBu の 6 つの汎用的なキャリブレーションレベルから 1 つを選択します。

5．アナログ I/O：

- ・バランス / アンバランス入力用 XLR/TRS コンボ端子
- ・バランス出力用 XLR 端子
- ・バランス / アンバランス出力用 1/4" フォン端子

6．グラウンドリフトスイッチ：

- ・「グラウンドループ」によるハムノイズを除去します。